

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業関係

(1) 「健康上十三 21 (第 2 次)」の推進について

上十三地域においては、「健康日本 21」「健康あおもり 21」を受け、早世の減少と健康寿命の延伸を目標に、「栄養・食生活」「こころの健康づくり」「たばこ」「アルコール」に重点をおいた「健康上十三 21」を策定し、平成 14 年度より推進してきた。計画最終年の平成 24 年度に行った最終評価では、全体の 51%が目標達成、改善傾向となっている中、こころの健康づくりに課題が残っている。

「健康上十三 21 (第 2 次)」では、第 1 次計画の最終評価と当地域の課題を踏まえ、「自殺予防」の推進と「喫煙防止」「肥満予防」を柱とした生活習慣病予防対策を推進することとしている。

平成 30 年度は、過去 5 年間の取り組みを中間評価し、62 指標のうち全体の 51.6%が目標達成、改善傾向であったが、ほぼ半数が目標達成には届かない状況となった。達成していない指標に関しては、最終評価時に達成できるようにするとともに、今後は糖尿病対策を推進するための 2 指標を追加した 22 項目 64 指標をもとに最終評価に向けて「健康上十三 21 (第 2 次) 改定版に基づいて取り組んでいく。

(2) 「市町村健康づくり計画」の推進について

各市町村健康づくり推進協議会や研修会、会議等を通して市町村計画への支援を行った。

(3) 各市町村健康づくり推進協議会等への参加

全市町村の健康づくり推進協議会等の委員として保健所長が委嘱され、担当職員等と共に各市町村の推進協議会等へ出席し、市町村の健康課題及び対策について把握し、保健活動の推進に向け支援を行った。

市町村名	期 日	会 議 名	出 席 者
十和田市	令和元年 11 月 1 日	母子保健部会	業務担当者
	令和元年 11 月 14 日	生涯健康づくり推進協議会	業務担当者
三 沢 市	令和元年 10 月 29 日	健康推進対策協議会	保健所長、業務担当者
野辺地町	令和元年 5 月 28 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
	令和元年 11 月 12 日	健康づくり推進協議会	次長、業務担当者
七 戸 町	開催なし		
六 戸 町	令和元年 7 月 1 日	健康づくり推進協議会	次長、健康増進課長
横 浜 町	令和元年 7 月 3 日	健康づくり推進協議会	保健所長、地区担当者
	令和 2 年 2 月 18 日	健康づくり推進協議会	業務担当者
東 北 町	令和元年 10 月 7 日	健康づくり推進協議会	保健所長、地区担当者
六ヶ所村	令和元年 6 月 27 日	健康づくり推進協議会	保健所長、地区担当者
	令和元年 11 月 28 日	健康づくり推進協議会	地区担当者
	令和 2 年 1 月 30 日	健康づくり推進協議会	保健所長、地区担当者
	令和 2 年 2 月 14 日	健康づくり推進協議会	地区担当者

新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、一部健康づくり推進協議会が中止となった。(令和 2 年 2～3 月)

(4) 喫煙防止対策の推進について

喫煙は、肺がんや虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患など多くの疾患の危険因子であり、また、喫煙者だけでなく、周囲の非喫煙者にも健康被害を及ぼすことから、喫煙対策は生活習慣病を防止する上で重要な課題である。

そこで、「健康上十三21（第2次）」で重点的取り組みに位置付けている喫煙防止について、受動喫煙防止対策を推進するための研修会、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び空気クリーン施設等制度の登録を推進した。また、改正健康増進法（令和元年7月1日から部分施行、令和2年4月1日から全面施行）により、各施設での受動喫煙対策が義務となることから、事業者等に対して説明会を行う等、普及啓発を行った。

ア 健康教育・研修会

各種研修会等において普及啓発、情報提供を行った。

開催回数	日時	場所	内容	講師名	対象者 参加人数
1	令和元年 10月31日	横浜中学校	喫煙防止について	上十三保健所 健康増進課 主査 蓬畑恵久美	生徒32名、 教職員5名
1	令和元年 11月18日	十和田市 保健センター	喫煙防止について 改正健康増進法について	上十三保健所 健康増進課 主査 蓬畑恵久美	理容組合十和田 支部・七戸支部 組合員20名
1	令和元年 12月2日	三沢商工 会議所			理容組合三沢支 部組合員33名
1	令和2年 1月27日	サン・ロイ ヤルとわだ			食品衛生協会員 33名

イ 普及啓発（広報活動）

日時	場所	テーマ・内容	対象者 人数
令和元年 5月31日	上十三保健所、 十和田合同庁舎、 七戸庁舎	世界禁煙デーに関するポスターを掲示。	各庁舎職員、来庁者
令和元年 5月31日	上十三保健所、 十和田合同庁舎、 七戸庁舎	受動喫煙防止、禁煙、空気クリーン施設等に関するパンフレットをメール送信。	上北地域県民局職員
令和元年 5月31日 ～6月6日	十和田合同庁舎	世界禁煙デー、禁煙週間の周知及び受動喫煙防止に関する館内アナウンスを実施（1日2回）。	庁舎職員、来庁者

令和元年 5月22日	親と子のよい歯のコンクール会場（イオンスーパーセンター十和田店）	オリジナルリーフレットを配布（受動喫煙防止の普及啓発）。	親と子のよい歯のコンクール参加者34名
通年	十和田食品衛生協会総会、飲食店、給食施設	十和田食品衛生協会総会、青森のおいしい健康応援店認定事業 PR 時及び給食施設巡回時に空気クリーン施設認定事業の PR を実施。	①十和田食品衛生協会総会協会員 ②飲食店及び給食施設

改正健康増進法に係る普及啓発の取組としては、本庁主催研修の周知に感ずる説明や通知、第一種及び第二種施設の相談対応・リーフレットの配布を実施した。

ウ 『空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）』・『空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）』推進事業

平成15年5月1日から施行された健康増進法において、受動喫煙による健康への悪影響を排除するために、多数の者が利用する施設管理者は、受動喫煙防止する措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定された。

このことから、施設管理者及び飲食店経営者等に対し、禁煙の措置を講ずるよう支援し、住民の良好な健康づくりのための環境整備に資することを目的に「空気クリーン施設」の登録を促進した。また、平成29年度から本庁が実施している青森県健康経営認定制度により標記事業が促進されている。

空気クリーン施設 施設種別・市町村別登録状況 (令和2年3月末)

*施設種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
十和田市	12	10	44	42	17	0	45	0	26	1	4	42	243
三沢市	7	4	9	21	10	4	30	0	4	1	4	28	122
野辺地町	2	4	13	15	3	5	6	0	3	0	1	13	65
七戸町	6	6	16	13	4	7	14	0	1	0	9	0	76
六戸町	3	3	15	6	1	4	6	0	3	0	1	1	43
横浜町	2	5	5	4	0	1	2	0	3	0	1	0	23
東北町	5	0	15	4	3	0	8	0	2	0	0	0	37
六ヶ所村	1	0	16	2	1	0	24	0	1	0	0	5	50
合計	38	32	133	107	39	21	135	0	43	2	20	89	659

*施設種別：1官公庁 2文化施設 3教育・保育施設 4医療施設 5福祉・介護施設 6体育施設 7事業所
8公共交通機関 9飲食店 10宿泊施設 11その他施設 12タクシー等の車輛

*喫煙対策推進事業実施要綱が平成20年度に改正になり「空気クリーン施設」の条件は、禁煙のみとなった（分煙は認めず）。

*青森県のタクシーは、平成22年7月1日から全面禁煙となった。

(5) 糖尿病対策の推進について

糖尿病の早期発見、早期治療、発症予防、また、重症化予防の推進と、県民の健康意識向上を目的として、圏域の糖尿病に関する実態の把握と市町村の糖尿病性腎症重症化予防プログラム作成に向けた支援等を行った。

ア 糖尿病性腎症による新規透析導入患者のデータ収集（平成30年度から通年）

イ 市町村の糖尿病性腎症重症化予防プログラム作成に向けた支援（通年）

ウ 上十三保健所管内糖尿病対策研修会開催

日時	場所	内容	対象者 人数
令和2年 1月15日	十和田市 民図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 国保の糖尿病性腎症重症化予防の取組について 青森県高齢福祉保険課 国保広域化推進監 逆瀬川 和弘 ・意見交換 かかりつけ医と連携した受診勧奨、保健指導の実施について 助言者 市町村担当糖尿病専門医 片野春人氏 糖尿病看護認定看護師 成田圭子氏 	市町村職員（健康づくり、国保担当者） 21名 高齢福祉保険課1名 事務局 7名 計29名
令和元年 8月29日	野辺地町 中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 糖尿病予防のための食生活について 上十三保健所 管理栄養士 磯嶋利恵子 	保健協力員148名 事務局 21名 計 169名

(6) 保健協力員の育成

保健協力員が活動に関する学習と情報交換を行い、活動を活性化するとともに、健康づくりの推進に役立てることを目的に研修会、役員会を実施した。

ア 上十三保健所管内保健協力員連絡会役員会

回数	期日	場所	内容	参加者数
1	令和元年 6月10日	上十三保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業実施状況及び収支決算報告について ・令和元年度事業計画について（事業計画及び予算） ・令和元年度合同研修会について ・その他 	保健協力員 8名 市町村職員 7名 保健所職員 3名
2	令和2年 3月2日	上十三保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業実施状況について（事業実施状況、予算の執行状況） ・令和2年度事業計画について ・保健協力員日めくりカレンダー標語について ・その他 	保健協力員 7名 市町村職員 8名 保健所職員 4名

イ 上十三保健所管内保健協力員連絡会総会及び研修会

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和元年 8月29日	野辺地町中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「糖尿病を予防する食生活について」 講師：上十三保健所健康増進課 主幹(管理栄養士)磯嶋利恵子 ・ 報告：平成30年度事業報告及び令和 元年度事業計画について ・ 情報提供 「青森県保健協力員ハンドブックの活用 について」 情報提供者： 青森県国民健康保険団体連合会 保健活動推進専門員 梅庭 牧子氏 	管内保健協力員 148名 市町村事務局等 21名 計 169名

ウ 管内市町村保健協力員数

(平成31年4月末現在)

市町村名	保健協力員数	市町村名	保健協力員数
十和田市	193	六戸町	77
三沢市	106	横浜町	64
野辺地町	96	東北町	169
七戸町	175	六ヶ所村	58
		計	938名

2 母子保健事業関係

(1) 療育相談（肢体不自由児等）

発育・発達に心配のある児童及び未熟児等を対象に整形外科専門医による相談を保健所内で年12回実施した。（令和元年度）

市町村名	相談人員	再 掲		
		要治療	治療不要	経過観察
十和田市	45 (15)	7 (3)	8 (3)	30 (9)
三沢市	7 (2)	2 (1)	1 (0)	4 (1)
野辺地町	4 (1)	2 (0)	0 (0)	2 (1)
七戸町	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
六戸町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
横浜町	3 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (1)
東北町	3 (1)	1 (1)	0 (0)	2 (0)
六ヶ所村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
管 外	2 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (1)
計	65 (21)	14 (5)	9 (3)	42 (13)

() は新規利用者再掲

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童について、小児慢性特定疾患医療受診券交付時における面接や訪問、医療意見書により依頼があった児の状況把握等を行い、支援強化を図った。

(令和元年度)

事業内容	専門医による相談		保健師による相談指導		
	小児慢性 特定疾患	未 熟 児	家庭訪問	面接相談	電話相談
相談件数	0	0	2	25	0

(3) 小児慢性特定疾患治療研究事業（小児慢性特定疾病医療費助成事業）

長期にわたり療養を必要とする児童の健全育成を目的として対象疾病の治療にかかった費用の一部を公費によって助成するとともに、治療方法等の情報を今後の治療研究に活かすことを目的とした制度である。

（H27.1.1に法施行。旧事業：S49-H26 小児慢性特定疾患治療研究事業）

制度の見直しは継続的に行われており、令和元年7月現在、16疾患群762疾病（包括的病名を除く）が対象となっている。

ア 医療受給者証交付件数 173件（新規27件、継続146件）

イ 受給者数 153人（うち2疾病認定者6人）（令和2年3月末）

疾患 NO	市町村別	合計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	ひまわり 手帳交付
	疾患群名										
	合計	153 (19)	57 (7)	36 (5)	7 (1)	10 (1)	16 (2)	6 (0)	11 (1)	10 (2)	27
01	悪性新生物	17 (4)	9	3 (1)			1	1	1 (1)	2 (2)	2
02	慢性腎疾患	13	5	2	1	1	1	1	2		
03	慢性呼吸器疾患	5 (5)	1 (1)	3 (3)			1 (1)				2
04	慢性心疾患	40 (4)	15 (3)	7	2 (1)	3	4	1	4	4	14
05	内分泌疾患	37	13	10	2	3	4	2	1	2	3
06	膠原病	6	2	1			1	1	1		1
07	糖尿病	6	2	2					1	1	
08	先天性代謝異常	1		1							1
09	血液疾患	5	1	1		2	1				1
10	免疫疾患	0									
11	神経・筋疾患	10 (4)	4 (2)	3 (1)	1		1 (1)			1	1
12	慢性消化器疾患	10	4	2	1		2		1		1
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	2 (2)	1 (1)			1 (1)					
14	皮膚疾患	0									
15	骨系統疾患	0									
16	脈管系疾患	1		1							1

※（ ）内は、重症、人工呼吸器装着者の人数を再掲

(4) 管内市町村妊婦連絡票実施状況

(令和元年度)

市町村名	妊娠届出数 A	妊婦連絡票提出数 B (B/A)	妊婦保健指導報告書発行数 C (C/B)	指導週数別				産後 h (h/C)	指導方法別					妊婦連絡票の提出はないが、 保健指導を実施した数 M (M/A)	要連絡・指導 妊産婦連絡票 N	内訳	
				～ 11週 d (d/C)	12～ 19週 e (e/C)	20～ 27週 f (f/C)	28週 ～ g (g/C)		窓 口 i (i/C)	訪 問 j (j/C)	電 話 k (k/C)	そ の 他 l (l/C)	妊 婦 o (o/N)			産 婦 p (p/N)	
				259 (79.2)	62 (19.0)	4 (1.2)	1 (0.3)		1 (0.3)	327 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)					0 (0.0)
十和田市	327	327 (100.0)	327 (100.0)	259 (79.2)	62 (19.0)	4 (1.2)	1 (0.3)	1 (0.3)	327 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	31	5 (16.1)	26 (83.9)	
三沢市	318	310 (97.5)	310 (100.0)	281 (90.6)	25 (8.1)	3 (1.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	310 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (2.5)	52	7 (13.5)	45 (86.5)	
野辺地町	45	45 (100.0)	45 (100.0)	37 (82.2)	6 (13.3)	2 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	45 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9	2 (22.2)	7 (77.8)	
七戸町	65	65 (100.0)	65 (100.0)	57 (87.7)	6 (9.3)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (1.5)	65 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10	0 (0.0)	10 (100.0)	
六戸町	71	71 (100.0)	71 (100.0)	64 (90.1)	6 (8.5)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	69 (97.2)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	8	1 (12.5)	7 (87.5)	
横浜町	13	12 (92.3)	12 (100.0)	9 (75.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	3	1 (33.3)	2 (66.7)	
東北町	96	95 (99.0)	95 (100.0)	84 (88.4)	10 (10.5)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	95 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	19	4 (21.1)	15 (78.9)	
六ヶ所村	67	67 (100.0)	67 (100.0)	62 (92.5)	5 (7.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	67 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	0 (0.0)	4 (100.0)	
計	1002	992 (99.0)	992 (100.0)	853 (86.0)	123 (12.4)	12 (1.2)	2 (0.2)	2 (0.2)	990 (99.8)	1 (0.1)	1 (0.1)	0 (0.0)	11 (1.1)	136	20 (14.7)	116 (85.3)	

()は%

(5) 管内市町村未熟児情報共有システム実施状況

(令和元年度)

	低出生体重 児数		未熟 児等 出生 連絡 票受 理数	出生時体重					在胎週数			未熟児 等訪問 指導連 絡票発 行数
	未 児 育 療 請 数	熟 養 医 申 数		1000 g 未 満	1000 ～ 1500 g 未 満	1500 ～ 2000 g 未 満	2000 ～ 2500 g 未 満	2500 g 以 上	妊 娠 22～ 34週 未 満	妊 娠 34～ 37週 未 満	妊 娠 37週 以 上	
十和田市	27	12	10	3	0	1	2	4	4	1	5	12
三沢市	30	11	17	1	0	3	9	4	2	11	4	16
野辺地町	5	1	2	0	0	1	1	0	1	0	1	2
七戸町	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六戸町	6	0	2	0	0	0	1	1	0	1	1	3
横浜町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北町	8	4	5	0	0	2	2	1	2	2	1	5
六ヶ所村	3	1	2	0	0	0	0	2	0	0	2	3
合 計	80	34	38	4	0	7	15	12	9	15	14	41

(6) 母子保健ネットワーク会議等 —妊産婦支援体制整備事業—

虐待による死亡が生じ得るリスク要因として、保護者側の強い抑うつ状態が挙げられており、その対策として、育児の孤立化、育児不安の防止に努める「発生子防」の視点から、地域養育支援体制の整備を推進している。

ア 母子保健ネットワーク会議

保健・医療等関係者等により、市町村や関係機関が実施する母子保健対策の推進に係る協議等を行った。また、県が一体的設置を推進している子育て世代包括支援センター及び市町村子ども家庭総合支援拠点について、設置を検討している市町村が多いことから、会議回数を増やし、実施した。

期 日	場 所	出席者	内 容
令和元年 7月30日	三沢キッズ センター そらいえ	・市町村：26名 ・児童相談所：1名 ・保健所：5名 計32名	(1) 情報提供 ・三沢市における子育て世代包括支援センターの取り組みについて (2) 報告 ・管内市町村における子育て世代包括支援センター設置進捗状況について (3) 意見交換 ・子育て世代包括支援センター設置に向けた取り組みについて (4) 情報交換 ・マイナポータルの運用について
令和元年 12月16日	十和田市民交 流プラザ「トワ ーレ」多目的研 修室2	・医療機関：8名 ・市町村：17名 ・児童相談所：1名 ・県こどもみらい課 ：1名 ・保健所：6名 計33名	(1) 情報提供 ①管内における妊産婦・未熟児等情報共有システム実施状況について ②子育て世代包括支援センター及び子ども家庭総合支援拠点について (2) 意見交換 「上十三地域における妊産婦への切れ目のない支援を進めるために」

イ 令和元年度市町村開催会議への支援

※会議等への出席なし。

(7) 産後うつ病の予防対策推進事業 —妊産婦支援体制整備事業—

当圏域の関係機関連携における課題や今後の取り組み等について協議、検討を行い、また、上十三地域の妊産婦及び乳幼児への切れ目ない支援を推進するため意見交換を実施する事で、市町村母子保健関係者等の虐待予防も視野に入れたハイリスク妊産婦等への支援に関する資質の向上を図った。

ア 医療機関へのエジンバラ産後うつ病スクリーニングの活用と普及

期 日	場 所	出席者数	内 容
令和元年 12月16日	十和田市民交流プラザ「トワール」多目的研修室2	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関：8名 ・市町村：17名 ・児童相談所：1名 ・県こどもみらい課：1名 ・保健所：6名 計33名	管内市町村及び県内産科医療機関におけるEPDS実施状況について情報提供した。

イ EPDS等(虐待例)妊産婦のカンファレンス

※市町村でカンファレンスを実施するなど対応しており、保健所への相談件数はなかった。

(8) 乳幼児の虐待予防に関すること

市町村からの求めにより出席し、虐待予防に係る保健所の取り組みや子育て世代包括支援センター等に関する情報提供を行った。

ア 市町村要保護児童対策協議会への出席

市町村名	代表者会議	出席者
十和田市	令和元年7月18日	健康増進課長
三沢市	—	—
野辺地町	令和元年7月3日	健康増進課長
七戸町	令和元年10月18日	健康増進課長
六戸町	令和元年6月27日	健康増進課長
横浜町	—	—
東北町	令和元年6月26日	健康増進課長
六ヶ所村	令和元年7月5日	健康増進課長

(9) 女性健康支援事業

ア 女性の健康相談

(ア) 開催日：随時

(イ) 担当者：保健師

相談件数	随時相談 実人員 0名 (延0件)
	電話相談 実人員 1名 (延1件)
相談内容	思春期女子の健康相談 0件
	妊娠、避妊に関する相談 0件
	不妊に関する相談 1件
	婦人科疾患、更年期障害に関する相談 0件
	メンタルケア 0件
	その他、性感染症を含め女性の心身の健康に関する一般的な相談 0件

イ 特定不妊治療助成事業

(ア) 特定不妊治療費助成事業申請 120件 (実人員 77名)

(令和元年度)

	合計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	
申請件数	120	49	28	6	9	13	0	11	4	
実人員数	77	33	20	4	4	9	0	5	2	
	新規	42	17	11	2	3	3	0	4	2
	継続	35	16	9	2	1	6	0	1	0

(イ) 不妊専門相談センター利用者 0名

3 歯科保健事業関係

(1) 親と子のよい歯のコンクール実施状況

一般社団法人青森県歯科医師会との共催により健康な歯をもつ親と子を表彰し、歯科保健に対する幼児や父母及び地域社会の関心を高め、本県の歯科保健の推進を図ることを目的に実施した。

期 日	令和元年 6 月 8 日（土） 13：00～15：00
場 所	イオンスーパーセンター十和田店
対 象	87 組 参加：33 組
講 評	上十三歯科医師会長 木村 英敏 氏

審査の結果：最優秀賞 東北町の親子1組

優秀賞 三沢市の親子1組、野辺地町の親子1組

(2) その他

青森県口腔保健支援センター主催のフッ化物歯面塗布推進事業が十和田市で実施されたことから、打合せ及び事業の評価会に出席した。また、青森県口腔保健支援センター、市町村主催の歯科保健に関する会議等にも出席した。

期 日	内 容	出席者
令和元年 8 月 29 日	令和元年度フッ化物歯面塗布推進事業評価会	松坂課長、斉藤技師
令和元年 10 月 4 日	十和田市の歯科口腔保健の推進に関する打合せ	大柳主幹
令和元年 10 月 7 日	六戸町の歯周病検診実施に係わる打合せ	泉館専門員
令和元年 12 月 25 日	三沢市の歯の健康づくり推進委員会	清水技師

4 栄養改善指導事業関係

(1) 給食施設栄養管理指導事業

喫食者の健康増進を図ることを目的に給食施設を巡回し、施設における栄養管理の把握及び改善指導等を実施した。また、給食施設の栄養管理担当者、調理従事者のスキルアップを図るため、管理栄養士、栄養士、調理師等を対象に研修会を開催した。

ア 巡回指導

	特定給食施設		特定多数人に対して継続して食事を供給する施設				計		総計
			1回あたり50食以上提供する施設		1回あたり50食未満提供する施設				
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
巡回施設数	19	0	23	8	0	0	42	8	50
対象給食施設数	43	4	64	16			107	20	127

イ 研修会

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容
令和元年 7月4日	十和田市民文化センター	給食施設の管理栄養士、栄養士、調理師等	201名	1 食中毒予防と衛生管理について 上十三保健所 生活衛生課 主幹 関合 美絵子 2 給食施設の栄養管理について 健康上十三21（第2次）改定版の推進について 上十三保健所 健康増進課 主幹 磯嶋 利恵子
令和2年 2月5日	三沢市国際交流教育センター	保育施設の給食担当者等	56名	1 調査結果の報告 「保育所等で提供する間食の栄養成分等の調査について」 上十三保健所 健康増進課 技師 三上 葵 主幹 磯嶋 利恵子 2 情報提供 ・「授乳・離乳の支援ガイドの改定について」 上十三保健所 健康増進課 技師 三上 葵 ・「日本人の食事摂取基準2020年版について」 上十三保健所 健康増進課 主幹 磯嶋 利恵子

(2) 栄養成分表示、虚偽誇大表示に関する指導

ア 栄養成分及び健康の保持増進に係る表示指導

食品の栄養成分及び健康の保持増進に係る表示について、事業者等に対し相談及び指導を実施した。

相談：88件、指導：0件

イ 栄養成分表示に係る講習等

栄養成分表示の義務化に向けた研修会において、講習を実施した。

期 日	会 場	参加者数	主 催
令和元年 6月18日	農産加工研究所	53名	地方独立行政法人 青森県産業技術センター
令和元年 7月3日	十和田おいらせ農業協同組合本店	67名	十和田おいらせ農業協同組合
令和元年 12月4日	十和田市西コミュニティセンター	28名	十和田湖ふるさと活性化友の会
令和元年 12月20日	三戸地方保健所	41名	三八地域県民局地域農林水産部
令和2年 3月11日	三沢市近郊やさい市場	32名	三沢市近郊やさい生産組合

(3) 食生活改善推進員の育成

管内食生活改善推進員会の活動を支援し、組織の育成を図った。

ア 役員会・会長会議等

会議名	場 所	回数
三役員会	上十三保健所	1回
監査会	上十三保健所	1回
管内市町村会長会議	上十三保健所他	6回

イ 総会・研修会

期日及び内容	参加者数
日時：令和元年5月14日（火）10:30～14:30 場所：十和田市東コミュニティセンター 【総会】 ・平成30年度事業報告及び決算報告、令和元年度事業計画及び予算案 【研修会】 情報提供 ①「食品衛生について」 上十三保健所 生活衛生課 主幹 石井昌史 ②「水質改善事業について」 環境生活部 環境保全課 水・大気環境グループ 総括主幹 三浦誓也 講演「低栄養を防ぐ食生活について」 講師 社会福祉法人みやぎ会 介護老人保健施設とわだ 栄養科 主任 管理栄養士 根岸玲子 氏	会 員：41名 市町村：9名 保健所：4名

ウ 管内市町村食生活改善推進員数

(令和元年5月14日現在)

市町村名	会 員 数	市町村名	会 員 数
十和田市	161名	六戸町	30名
三沢市	104名	横浜町	24名
野辺地町	34名	東北町	60名
七戸町	25名	六ヶ所村	37名
		計	475名

(4) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 市町村栄養改善業務支援事業連絡調整会議及び研修会

管内市町村管理栄養士のスキルアップを目的に会議と研修会を開催した。

	期 日	場 所	参加者数	内 容
1	令和2年 1月21日	三沢市保健相 談センター	3名	【初任期・新任期対象】 ・乳幼児健康診査における栄養指導の見学
2	令和2年 1月31日	東北町保健福 祉センター	8名	1 講義と演習 「指導案の書き方、アンケート調査の設計・ 集計・分析」 講師 青森県立保健大学栄養学科 助教 小山達也 氏 2 話題提供 「SNSを活用した情報発信！」 東北町 保健衛生課 主査兼栄養士 向井庸平 氏 3 情報交換（フリートーク）
3	令和2年 2月25日	上十三保健所	9名	1 研修伝達・情報提供 ・「授乳・離乳の支援ガイドの改定について」 上十三保健所 健康増進課 技師 三上 葵 ・「日本人の食事摂取基準 2020年版について」 上十三保健所 健康増進課 主幹 磯嶋利恵子 2 意見交換・情報交換等（連絡調整会議） ・第1回研修会（事業見学）の報告 ・食生活改善推進員会の育成について ・次年度の研修テーマについて他

イ 市町村への支援

市町村名	期日	研修会等
東北町	令和元年 11月15日	食生活改善推進員養成講座(講義講師)
六ヶ所村	令和元年 6月25日	保健所の機能と役割、保健所各課の業務に関する講義受講の機会を提供
	令和元年 11月20日	初任期栄養士の育成について打合せ
	令和元年 11月20日	食生活改善推進員養成講座(講義講師)

(5) 青森のおいしい健康応援店認定事業

県民が外食等を利用する際に自分にあった適切なメニューを選択できるよう、肥満予防や食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加を踏まえた食事を提供している飲食店等を青森のおいしい健康応援店として認定した。

新規認定店舗数：29店（総数60店）

(6) 「野菜料理を“+1品”」運動

地域の住民が栄養バランスのよい適切な食習慣を身につけることができるよう、野菜の摂取量増加について普及啓発した。

ア 健康教育等での普及啓発

研修会、講習会、イベント等において、1日に必要な野菜量や摂取量増加のポイント、野菜料理のレシピ等を掲載したチラシを配布し普及啓発した。

実施回数：12回

対象者：食品の製造・販売者、給食施設従事者、イベント来場者等

参加者数：801名

イ 関係機関との連携

特定給食施設等栄養管理指導事業の巡回指導において、「野菜料理を“+1品”」のチラシを配付し、入所者及び利用者、職員等への普及を依頼した。

配付施設数：50施設

5 精神保健福祉関係

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者の市町村別・入院通院状況

(令和元年度)

医療区分 市町村名	総 数		入 院				通 院
			小 計	措 置 入 院	医療保 護入院	その他	
十和田市	男	630	84		84		546
	女	784	98	1	97		686
	計	1,414	182	1	181		1,232
三沢市	男	290	20		20		270
	女	410	36		36		374
	計	700	56		56		644
野辺地町	男	90	14		14		76
	女	134	26		26		108
	計	224	40		40		184
七戸町	男	133	25	1	24		108
	女	150	26		26		124
	計	283	51	1	50		232
六戸町	男	100	15		15		85
	女	119	17		17		102
	計	219	32		32		187
横浜町	男	37	8		8		29
	女	37	4		4		33
	計	74	12		12		62
東北町	男	149	22	1	21		127
	女	186	25		25		161
	計	335	47	1	46		288
六ヶ所村	男	71	11	1	10		60
	女	76	9	1	8		67
	計	147	20	2	18		127
管 外	男	1	1		1		
	女	1	1		1		
	計	2	2		2		0
合 計	男	1,501	200	3	197		1,301
	女	1,897	242	2	240		1,655
	計	3,398	442	5	437	0	2,956

イ 精神障害者申請等処理状況

(令和元年度)

申請等別			指定医による診察 件数	措置	非措置	非措置者の状況	
申請	通報	計				入院	非入院
0	10	10	6	5	1	0	1

ウ 管内精神病院入院状況

(令和2年3月末)

医療機関名	精神総病床数	年度末現在入院患者数			
		合計	任意	医保	措置
十和田市立中央病院	50	18	15	3	0
十和田済誠会病院	250	196	127	68	1
高松病院	239	234	14	220	
三沢聖心会病院	140	78	69	9	
計	679	526	225	300	1

エ 精神科救急医療システム利用状況 (利用者の住所別)

(令和元年度)

十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	管外	不明	計
46	9	3	7	5	1	6	0	10	2	89

(2) 精神障害者保健福祉手帳所持状況

市町村別手帳所持者数

(令和2年3月末)

	手帳所持者総数	手帳所持者等級別内訳		
		1級	2級	3級
十和田市	761	178	415	168
三沢市	353	132	162	59
野辺地町	137	47	73	17
七戸町	141	40	80	21
六戸町	89	25	55	9
横浜町	40	15	21	4
東北町	162	40	94	28
六ヶ所村	77	27	38	12
計	1,760	504	938	318

(3) 精神保健福祉相談状況

開設状況：年12回(第3水曜日)

嘱託医：十和田市立中央病院メンタルヘルス科診療部長、高松病院副院長

ア 相談件数

(令和元年度)

	総件数	再掲		
		定期	随時	電話
実数	80	12	9	59
延数	159	16	9	134

イ 目的別利用状況（延数）

（令和元年度）

相談内容	①受診・入院について	②通院・服薬について	③生活指導について	④経済的問題	⑤性格・行動上のこと	⑥患者への接し方について	⑦アルコールについて	⑧薬物について	⑨人間関係について	⑩施設入所について	⑪社会復帰について	⑫福祉サービスの利用について	⑬ひきこもり	⑭その他	計
定期	2	2				2	2							8	16
随時							1							8	9

ウ 市町村別件数（延人数）

（令和元年度）

	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	管外	計
定期	11		3	1	1					16
随時	4		1	2		1		1		9

（４） 訪問指導状況

（令和元年度）

事業区分	保健師（相談員含む）			その他の職員			合計		
	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計
実人数	15		15			0	15		15
延人数	35		35			0	35		35

（５） 普及啓発活動

ア 自殺予防

心の健康づくりや高校における自殺予防教育を通して知識の普及・啓発を行った。

- ・高校における自殺予防教育の実施（6/25・12/10 2校2回 171名）。

学校教員の協力により、高校生のための自殺予防プログラムによる講義・演習を行った。

高校生が「きょうしつ」を実践できるように講義・演習を行った。

- ・保健所ホームページへの掲載、保健所の玄関やベランダ、七戸庁舎や合同庁舎にのぼり旗設置。

自殺予防週間、自殺対策強化月間時に、保健所掲示板等を利用して普及啓発を実施

イ 青森多重債務被害等をなくす会（青森りんごの会）との協働事業

関係機関担当者会議 1回出席

ウ その他

会議、研修会等で相談窓口一覧、心の健康づくりに関するパンフレット等を配布

(6) 組織育成

精神障害者家族会、回復者クラブ、精神保健福祉ボランティアの支援を行った。

ア 精神障害者家族会の状況

	家族会	活動内容等	作業所等運営 (名称)
家族会	とわだ家族会 (十和田市)	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・学習会 ・会員間の交流 ・作業所等の運営 ・当事者の会への協力 ・管内合同の学習・交流会の実施 	
	さつき家族会 (三沢市)		
	山ざくらの会 (六戸町)		
	つつじの会 (東北町)		つつじ作業所
家族懇談会	野辺地町精神障害者家族懇談会		
	七戸町精神障害者家族懇談会 →平成26年度活動停止		
	横浜町精神障害者家族懇談会		

イ 精神障害者家族会の活動及び支援状況

名称	回数	内容
つつじの会	1	つつじ作業所運営委員会に出席
上十三地区 精神障害者 家族学習交流会	4	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事務局は、とわだ家族会 (十和田市) が担当 ○実行委員会 3回出席(3回開催) ○家族学習交流会 1回出席 日時：令和元年10月28日(月)10時30分～14時30分 場所：十和田市保健センター 参加者：74名(家族、当事者、ボランティア、事業所、行政) 講演：「まべちの会～14年の歩みと今」 内容：講演 レクリエーション(当事者) 情報交換会(家族等)

ウ 回復者クラブの活動状況

名称	きざきのクラブ (三沢市)	ひまわりの会 (横浜町)
会員数	4名	4名

エ 精神保健福祉ボランティアの活動状況

名 称	会員数	活動内容
駒の会 (十和田市)	11名	○自主的な活動を継続している。 ・定例会の実施 ・「サロンおあしす」の実施 ・心のひろば「ルピナス」へ参加 ※平成10年4月に看護ボランティアとして組織化。 平成15年4月から精神保健福祉ボランティアとして登録。
さつき友の会 (三沢市)	9名	○自主的な活動を継続している。 ・「サロンひだまり」の実施 ・きざきのクラブ(回復者クラブ)の活動協力 ・青森県精神保健福祉ボランティア連絡協議会活動等 ※平成14年4月に組織化

オ 民間団体

名 称	内 容
特定非営利活動法人 ワークハウスとわだ	十和田市や医療機関等関係機関と連携し、自主的な活動を行っている。

(7) 会議等及び研修

ア 精神保健福祉企画会議(所内)

期 日	開催内容	出席者
令和元年 5月8日	令和元年度精神保健福祉事業活動計画	保健総室長、次長、 健康増進課長、 健康増進課員
令和2年 3月6日	令和元年度精神保健福祉事業活動評価	

イ 関係者連絡会議

会議名	期 日	開催内容	出席者
上十三地域生活支援 広域調整会議	令和2年 2月28日	話題提供「事例の地域移行支援の進捗状況と課題」 話題提供者：地域活動支援センター アセンドハウスセンター長 高橋 孝明 氏 グループワーク(意見交換) 情報提供「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する国及び県の取組」 情報提供者：青森県障害福祉課 主幹 山口 宏基	24名 精神科病院 指定一般相談 支援事業所 市町村 福祉こども総室

上十三地域生活支援 打合せ会	令和元年 5月30日	協議事項 ・地域移行支援対象者の選定依頼 ・協議の場における協議事項の検討	4名 精神科病院 指定一般相談 支援事業所
	令和元年 9月19日	情報提供「精神科長期入院患者の現状と 精神障害にも対応した地域包括ケア システム構築推進事業の進め方」 講演「精神障害者の地域移行支援の進め 方」 講師 障がい者生活支援センター「すみ れ」 所長 川村 和康 氏 グループワーク	25名 精神科病院 指定一般相談 支援事業所 市町村 福祉子ども総室
	令和2年 1月20日	協議事項 ・地域移行支援の進捗状況の共有 ・地域移行支援実施にあたっての課題 の把握	3名 精神科病院 指定一般相談 支援事業所
上十三地域精神科救 急医療システム連絡 調整委員会	令和元年 12月4日	報告事項:精神科救急医療システムの運 営状況について 情報提供:青森県精神救急医療システム 連絡調整委員会(10/1)の概要から ア 精神科救急医療システムの運用方 法の再確認と周知について イ 精神科救急の情報センターの設置 予定について ウ 災害拠点精神科病院整備事業につ いて	27名 連絡調整委員会 委員 (上十三医師会、 救急医療施設、警 察署、消防本部、 地域家族会) 市町村担当者
令和元年度上十三地 域・産業保健連携推 進研修会	令和元年 11月20日	行政説明 「上十三圏域の自殺の現状について」 講演 「労働者の自殺を防ぐために～事業所のメ ンタルヘルス対策を考える～」 講師 東京慈恵会医科大学環境保健医学 講座 講師 山内 貴史 氏 情報提供 「メンタルヘルスチェックの活用につい て」 情報提供者 青森県公認心理師・臨床心理 士協会 会長 浅田 英輔 氏 その他 改正健康増進法について	65名 管内空気クリ ン施設登録事業 所、十和田労働基 準監督署、上北労 働基準協会、地域 産業保健センタ ー、ハローワー ク、管内市町村等

<p>多分野合同研修会 (上十三地域自殺総合対策ネットワーク会議)</p> <p>包括的基盤強化事業 「多分野合同研修会」</p>	<p>令和元年 12月4日</p>	<p>情報提供 「青森県の自殺対策について」 「上十三地域の自殺の現状と各市町村の自殺対策計画の取組状況について」 活動報告及び情報交換 関係機関の自殺対策に係る活動状況について</p> <p>①SOSの出し方教育・ふわふわことば浸透への取組(野辺地町) ②上十三ぶらっと相談研究会 on Now の活動紹介(青森多重債務被害等をなくす会) ③居場所づくりとしての「いきいき百歳体操」の普及(東北町) ④警察安全相談の紹介(十和田警察署)</p>	<p>43名</p> <p>管内精神科医療機関、管内警察署、管内消防本部、管内市町村社会福祉協議会、管内ボランティア団体、管内市町村(健康づくり所管課、障害福祉所管課)、上北地域県民局地域健康福祉部福祉こども総室</p>
---	-----------------------	---	--

ウ 市町村の自殺対策協議会等への出席 14回

十和田市5回、三沢市1回、野辺地町2回、七戸町1回、六戸町2回
東北町1回、六ヶ所村2回
県、保健所の自殺対策の取組み状況や自殺統計等について情報提供

エ ケース会議等

措置入院患者等が退院後も地域で治療を継続できるよう精神科医療機関でのケア会議に出席、処遇困難事例についてケース会議を開催した。

会議名	場 所	回数	備 考
精神障害者 ケース検討会	医療機関	16回	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、家族、関係者が退院後の治療の継続や生活支援について検討 ・関係者が処遇困難ケースの支援について検討
	市町村	1回	
	その他	2回	

6 難病関係

(1) 新たな難病の医療費助成制度

原因不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が定める疾病(指定難病)に対して、一定の認定基準を満たしている方を対象に、その治療に係る医療費の一部を助成し、医療費の負担軽減を図ることを目的とした制度である。

平成27年1月1日に「難病の患者に対する医療費等に関する法律(難病法)」が施行され、医療費助成の対象となる疾病(指定難病)が難病法施行前の56疾病から110疾病に拡大した。

さらに、平成27年7月からは306疾病、平成29年4月からは330疾病、平成30年4月からは331疾病、令和元年7月からは333疾病に拡大した。

ア 特定医療受給者の状況(市町村別)

(令和2年3月末)

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
	合計	1191	455	229	104	113	86	29	122	53
2	筋萎縮性側索硬化症	15	7	2	3	1	1		1	
4	原発性側索硬化症	1	1							
5	進行性核上性麻痺	21	8	4	2		3		4	
6	パーキンソン病	158	67	22	10	17	9	4	21	8
7	大脳皮質基底核変性症	5		4		1				
8	ハンチントン病	2		1		1				
11	重症筋無力症	34	12	10	2	1	4		2	3
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	29	11	6	4	2	3	1	2	
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	8	5		3					
17	多系統萎縮症	12	7	2		1	1	1		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	179	94	22	10	26	8	1	16	2
19	ライソゾーム病	1			1					
21	ミトコンドリア病	3	1	2						
22	もやもや病	8	4	3	1					
23	プリオン病	1			1					
26	H T L V - 1 関連脊髄症	1						1		
34	神経線維腫症	1	1							
35	天疱瘡	1							1	
37	膿疱性乾癬(汎発型)	5	2	1	1				1	
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	1							
40	高安動脈炎	8	1	2	1		2			2
41	巨細胞性動脈炎	1								1
42	結節性多発動脈炎	2							1	1

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
43	顕微鏡的多発血管炎	12	4	4				2	1	1
44	多発血管炎性肉芽腫症	1				1				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	6	1	2	1			1	1	
46	悪性関節リウマチ	9	3		3	2	1			
47	バージャー病	5	1	2	1					1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1							
49	全身性エリテマトーデス	59	21	13	5	4	7	3	2	4
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	17	4	4	1	3	1	1	2	1
51	全身性強皮症	14	2	3	4	3	1		1	
52	混合性結合組織病	16	8	3	1		1		1	2
53	シェーグレン症候群	4	1	3						
54	成人スチル病	4	2	2						
55	再発性多発軟骨炎	2	1	1						
56	ベーチェット病	14	5	2	3		2		2	
57	特発性拡張型心筋症	6	3	1					1	1
58	肥大型心筋症	10	4	2		1	1			2
60	再生不良性貧血	7	3			2		1	1	
61	自己免疫性溶血性貧血	1			1					
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1					1			
63	特発性血小板減少性紫斑病	23	12	3	1	2	2		2	1
65	原発性免疫不全症候群	1			1					
66	IgA腎症	9	3	5	1					
67	多発性嚢胞腎	10	6	2				1	1	
68	黄色靭帯骨化症	6	2		2				2	
69	後縦靭帯骨化症	44	15	9	1	4	6	1	5	3
70	広範脊柱管狭窄症	4	1	1					1	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	22	4	4	1	6	1	1	4	1
72	下垂体性ADH分泌異常症	3	1	1	1					
74	下垂体性PRL分泌亢進症	5	2	1	1				1	
75	クッシング病	1	1							
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	2		2		1			
78	下垂体前葉機能低下症	17	6	3	2	1	2		3	
84	サルコイドーシス	16	8	4	1			1	1	1
85	特発性間質性肺炎	12	1	2	2	4			2	1
86	肺動脈性肺高血圧症	6	2	1	3					
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4	1				1		2	

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
90	網膜色素変性症	17	5	3		2	1	1	3	2
93	原発性胆汁性胆管炎	11	3	3		2	1		2	
94	原発性硬化症胆管炎	1		1						
95	自己免疫性肝炎	4		2					2	
96	クローン病	64	18	14	6	10	3	5	3	5
97	潰瘍性大腸炎	154	52	27	14	11	18	3	24	5
98	好酸球性消化管疾患	2					2			
107	若年性特発性関節炎	3	3							
113	筋ジストロフィー	9	2	5						2
117	脊髄空洞症	2		2						
127	前頭側頭葉変性症	1		1						
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	1		1						
158	結節性硬化症	1		1						
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）	4	1	1			2			
171	ウィルソン病	2		1					1	
218	アルポート症候群	1								1
220	急速進行性糸球体腎炎	1				1				
222	一次性ネフローゼ症候群	16	4	5	3	3			1	
224	紫斑病性腎炎	2		1	1					
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1							1	
235	副甲状腺機能低下症	1		1						
266	家族性地中海熱	1	1							
271	強直性脊椎炎	3	3							
276	軟骨無形成症	1			1					
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	1				1				
296	胆道閉鎖症	1	1							
300	IgG 4 関連疾患	3	3							
306	好酸球性副鼻腔炎	7	5	1						1
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	1		1					

イ 特定医療受給者の状況（年齢別）

（令和2年3月末）

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0	10	20	30	40	50	60	70
				～9歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～70歳以上
合計			1191	1	9	65	102	136	172	234	472
2	筋萎縮性側索硬化症		15					1		8	6
4	原発性側索硬化症		1								1
5	進行性核上性麻痺		21							7	14
6	パーキンソン病		158					1	5	28	124
7	大脳皮質基底核変性症		5								5
8	ハンチントン病		2						1	1	
11	重症筋無力症		34		1		2	4	7	7	13
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎		29			2	10	5	6	4	2
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー		8					2		2	4
17	多系統萎縮症		12					1	1	3	7
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）		179			1	2	3	8	33	132
19	ライソゾーム病		1					1			
21	ミトコンドリア病		3			1	1				1
22	もやもや病		8		1	1	1		3	2	
23	プリオン病		1								1
26	H T L V - 1 関連脊髄症		1				1				
34	神経線維腫症		1						1		
35	天疱瘡		1								1
37	膿疱性乾癬（汎発型）		5		1			1	2		1
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群		1			1					
40	高安動脈炎		8				3		1	3	1
41	巨細胞性動脈炎		1								1
42	結節性多発動脈炎		2					2			
43	顕微鏡的多発血管炎		12					1	1	1	9
44	多発血管炎性肉芽腫症		1								1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		6						2	2	2
46	悪性関節リウマチ		9					2	1	2	4
47	バージャー病		5			1			2	2	
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		1				1				
49	全身性エリテマトーデス		59		2	4	11	12	11	11	8
50	皮膚筋炎／多発性筋炎		17			1		3	3	6	4
51	全身性強皮症		14					1	3	4	6
52	混合性結合組織病		16			1	1	4	4	4	2
53	シェーグレン症候群		4					1	1	1	1

疾患番号	疾患名	年齢階層 合計	0	10	20	30	40	50	60	70
			～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	歳 以上
54	成人スチル病	4						1	3	
55	再発性多発軟骨炎	2						1	1	
56	ベーチェット病	14			1	1	4	2	5	1
57	特発性拡張型心筋症	6					1	1	2	2
58	肥大型心筋症	10			2			5	2	1
60	再生不良性貧血	7				1			3	3
61	自己免疫性溶血性貧血	1								1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1								1
63	特発性血小板減少性紫斑病	23			1	2	2	5	1	12
65	原発性免疫不全症候群	1					1			
66	IgA腎症	9				2	1	4	2	
67	多発性嚢胞腎	10				1	2	5	2	
68	黄色靱帯骨化症	6						1		5
69	後縦靱帯骨化症	44				1	5	6	4	28
70	広範脊柱管狭窄症	4					1		1	2
71	特発性大腿骨頭壊死症	22			1		2	6	9	4
72	下垂体性ADH分泌異常症	3			1	1	1			
74	下垂体性PRL分泌亢進症	5				2	2	1		
75	クッシング病	1			1					
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5					1	2	1	1
78	下垂体前葉機能低下症	17			2	2	1	4	2	6
84	サルコイドーシス	16				4		4	5	3
85	特発性間質性肺炎	12							5	7
86	肺動脈性肺高血圧症	6			1			2	1	2
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4				1			1	2
90	網膜色素変性症	17					1	1	7	8
93	原発性胆汁性胆管炎	11				2	2	2	3	2
94	原発性硬化症胆管炎	1				1				
95	自己免疫性肝炎	4							4	
96	クローン病	64		2	19	12	15	10	5	1
97	潰瘍性大腸炎	154		1	15	23	32	33	29	21
98	好酸球性消化管疾患	2				1	1			
107	若年性特発性関節炎	3			2	1				
113	筋ジストロフィー	9				4	3	2		
117	脊髄空洞症	2				2				
127	前頭側頭葉変性症	1								1

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0	10	20	30	40	50	60	70
				～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	～ 70 歳 以上
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症		1	1							
158	結節性硬化症		1			1					
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）		4					1		1	2
171	ウィルソン病		2				2				
218	アルポート症候群		1			1					
220	急速進行性糸球体腎炎		1								1
222	一次性ネフローゼ症候群		16			3		7	3	1	2
224	紫斑病性腎炎		2					1	1		
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）		1								1
235	副甲状腺機能低下症		1						1		
266	家族性地中海熱		1				1				
271	強直性脊椎炎		3			1			1	1	
276	軟骨無形成症		1						1		
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）		1			1					
296	胆道閉鎖症		1				1				
300	IgG 4 関連疾患		3					1	1		1
306	好酸球性副鼻腔炎		7				1	2	3	1	
331	特発性多中心性キャッスルマン病		2					1		1	

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

目的：難病患者やその家族の抱える医療及び日常生活上の不安や悩みに対し、専門医等による指導・助言などを行う医療相談を実施し、また、医療相談に参加できない要支援難病患者やその家族に対しては、保健師や看護師等の相談員による訪問相談を実施することにより、在宅医療の推進を図ることを目的とする。

ア 医療相談等

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和元年 11月7日	J A 十和田 おいらせ農業 協同組合本部	講話「元気で過ごすための、上手な食事の取り方と工夫」 講師 はちのへファミリークリニック 管理栄養士 高橋 瑞保 氏	55名 (神経・筋疾患難病患者・家族、市町村保健師・栄養士、居宅介護支援事業所職員等)

イ 訪問相談（難病患者等訪問相談員による訪問相談）

疾患群	疾患名	実件数	延件数
神経・筋疾患	2 筋萎縮性側索硬化症	1	1
	5 進行性核上性麻痺	2	3
	6 パーキンソン病	3	6
	17 多系統萎縮症	3	4
	18 脊髄小脳変性症	3	6
合 計		12	20

ウ 上十三地域難病対策連絡会議

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和2年 1月29日	十和田合同庁舎	1 情報提供 「上十三保健所における難病対策の概要について」 2 講演 「難病患者における災害対策について」 講師 青森県立中央病院（難病診療連携拠点病院）医療連携部 難病相談 難病医療コーディネーター 澤田 智恵子 氏	51名

(3) 保健師による訪問指導

(令和2年3月末現在)

疾患群	疾患名	実件数	延件数
神経・筋疾患	2 筋萎縮性側索硬化症	6	7
	4 原発性側索硬化症	1	1
	5 進行性核上性麻痺	2	2
	6 パーキンソン病	6	8
	7 大脳皮質基底核変性症	1	1
	13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	1	1
	17 多系統萎縮症	4	4
	18 脊髄小脳変性症	12	15
	22 もやもや病	1	2
血液系疾患	63 特発性血小板減少性紫斑病	1	1
骨・関節系疾患	276 軟骨無形成症	1	2
呼吸器系疾患	85 特発性間質性肺炎	1	1
合 計		37	45

(4) 重症難病患者在宅療養支援事業

ア 目 的

人工呼吸器を装着して在宅療養を行っている重症難病患者の介護を行う者が、疾病、冠婚葬祭や休息等の理由により当該患者を在宅において介護することができない場合に、円滑に適切な医療機関に一時入院できるよう体制整備するとともに、やむを得ない事情により一時入院が困難な患者に対しては看護人を派遣することにより、患者の安定した在宅療養の確保と患者及びその家族の生活の質の向上を図ることを目的とする。

イ 利用回数

一時入院の期間は同一年度で患者一人あたり14日を限度とする。

看護人の派遣の期間は、患者一人当たり月7時間以内とし、利用回数は月2回まで分割することができる。

ウ 登録・利用者 2名（看護人派遣：1名、登録のみ1名）

(5) 健康相談状況

面接及び電話による随時健康相談を実施している。また、新規及び継続の医療受給者証交付申請や変更等の手続きや受給者証交付時に、個別面接相談及び電話による相談等にも対応している。

(令和2年3月末)

健康相談延件数	個別面接相談	電話相談
134件	130件	4件

(6) 患者会の育成・自主活動支援

特定疾患患者会「みさわ・もみじの会」は、会員の高齢化と新規加入者がいないことにより平成30年3月末で解散。

(7) 関係機関との連携

- ・ケア会議：1回（多系統萎縮症1回・在宅療養に係る検討）
- ・関係機関連絡：医療機関ソーシャルワーカー、居宅介護支援事業所職員、市町村保健師等と個別ケースの連絡等、必要時関係機関と情報共有して支援した。
- ・三沢市地域ケア会議において、指定難病に係る医療費助成申請について情報提供。

日時：令和2年2月19日（水）

場所：三沢市総合社会福祉センター

(8) 災害基本法に基づく「避難行動要支援者名簿」作成のための難病の特定医療受給者に関する個人情報の提供等について

依頼のあった3町村（七戸町、横浜町、東北町）に提供した。

7 石綿（アスベスト）に関すること

(1) 普及啓発

環境再生保全機構により送付されたポスター、リーフレットを保健所内に掲示し、住民に対しての周知を行った。

(2) 相談・健康被害救済申請受付

石綿（アスベスト）関連事業場周辺にいた住民の健康不安に対応するため、健康に関する問題について相談を受け、石綿による健康被害を受けた方が生活・療養等の補償が受けられるように、被害救済給付申請に係る情報提供を行った。

《相談受付実施状況》

- ・ 健康相談 0件
- ・ 給付申請 0件

8 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進関係

人口の高齢化、疾病構造の変化、ノーマライゼーションの意識の高まり等に伴い、住民のニーズが保健、医療、福祉を通じた総合的なものとなる中で、県民だれもが、生涯にわたり住み慣れた地域で、健康で安心した生活を送ることができるよう、保健、医療、福祉サービスが利用者本位の視点で、総合的・一体的に提供されることが望まれる。

その実現のために、住民に最も身近な市町村単位で保健、医療、福祉包括ケアシステムを構築することが必要であり、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実に向けた取り組みに関して支援を行っている。

(1) 上十三地域橋渡し連携・パスネットワーク委員会

本委員会は、上十三地域の保健、医療、介護を必要とする状態の方が、住み慣れた地域で、最後まで自分らしい人生を送るために適切なケアやサービスが受けられるよう、退院調整や情報提供を行い、また、地域で療養されている方が医療機関に入院する場合にもスムーズに移行できるように、関係機関（医療機関と介護サービス事業者、行政など）の地域連携担当者が連携を推進し、調整を行うことを目的としている。平成25年度から十和田市立中央病院が事務局となり、委員会を開催し、当総室は委員として参加している。

ア 委員 19名

委員の所属は、十和田市立中央病院、十和田第一病院、公立野辺地病院、公立七戸病院、高松病院、六戸町国民健康保険診療所、三沢市立三沢病院、メディカルコート八戸西病院、居宅介護支援事業所えがお、十和田市高齢介護課、十和田市東地域包括支援センター、十和田市北地域包括支援センター、十和田市西南地域包括支援センター、十和田市健康増進課、七戸町地域包括支援センター、六戸町地域包括支援センター、東北町地域包括支援センター、上十三保健所

イ 会議出席状況

期 日	場 所	内 容
令和元年 6月6日	十和田市立中央病院 3階会議室	1. 議案 地域連携パスについて 入院まるごとセンターについて 医療介護連携相談支援センターについて 2. 情報交換

(2) 介護予防事業及び市町村支援

延べ8回（十和田市5回、三沢市1回、野辺地町1回、東北町1回）

各市町村の地域ケア会議等へ委員として出席し支援した。

(3) 上十三保健所管内認知症地域連携促進事業

二次医療圏単位で、認知症に係る地域連携の課題の抽出や問題解決に向けた検討を行い、早期発見・早期対応のための体制整備や医療・介護の連携を推進することを目的に開催した。

会議名	期 日	場 所	内 容	出席者
認知症地域支援検討会議	令和2年 2月21日	サン・ロイヤルとわだ 2階孔雀の間	(1) 情報提供 認知症情報連携ツール活用促進事業について (2) 意見交換（グループワーク） 認知症情報連携ツールの活用に向けて 助言者 高松病院認知症疾患医療センター長 高松 幸生氏	管内市町村、認知症サポート医、かかりつけ医、高齢福祉保険課職員等 計18名

(4) 上十三圏域医療介護連携調整実証事業

入院している要介護（要支援）状態の方が医療機関を退院する際に、医療機関とケアマネジャーとの間で着実な引継を行うために、医療機関、居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所のケアマネジャー、市町村（地域包括支援センター）が協議を重ね、平成29年3月に退院調整のためのルールを策定し、それ以降モニタリングを実施している。

会議名	期 日	場 所	内 容	出席者
市町村担当者等会議	令和元年 8月23日	サン・ロイヤルとわだ 1階いちょうの間	情報交換 ・今年度の事業の進め方 ・市町村の在宅医療・介護連携推進事業の推進に向けて	管内市町村、高齢福祉保険課、上北地域県民局地域健康福祉部福祉こども総室職員等 計25名

ケアマネアンケートを実施した結果、令和元年度の退院調整もれ率が17.9%と改善していたため、病院・ケアマネ協議は実施なし。

9 人材育成

(1) 新任保健師研修

「青森県保健師活動指針」に基づき、行政に働く保健師の役割を意識付けするとともに、地域保健活動を展開するための基本的な意識及び技術を習得することを目的として、管内市町村及び上十三保健所に在籍するキャリアレベル A-1 から A-2 までの保健師を対象に研修を実施した。(キャリアレベルは、青森県保健師活動指針(2019年3月改訂)43ページに記載の「青森県保健師の標準的なキャリアラダー(専門能力)」に基づくものである。)

ア 対象者

1年目保健師：十和田市2名、三沢市3名

2～4年目保健師：十和田市1名、三沢市4名、野辺地町1名、七戸町1名、六戸町1名、東北町1名、六ヶ所村2名、保健所2名

イ 実施状況

回数	期 日	内 容	参加者数
1	令和元年 7月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・演習(保健事業の進め方) グループワーク ・講話「地域における保健師活動について」 (青森県保健師活動指針改訂から) ・演習(地域診断の進め方) グループワーク (新任期保健師研修合同) 	16名
2	令和元年 10月30日	施設見学 上十三保健所療育相談、 演習(地域診断) (1年目保健師のみ)	5名
3	令和2年 2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「後輩へのメッセージ」 講師：十和田市健康福祉部 部長 北舘 祐子氏 ・地域診断の実践 プレゼンテーション ・演習(効果的な活動の進め方)、グループワーク (新任期保健師研修合同) 	16名

(2) 保健所保健師の育成支援

保健師の個々の能力に応じた人材育成を推進することを目的に、青森県保健師活動指針(改訂)及び「人材育成支援ツール」に基づき、キャリアレベルの到達状況等を確認し、人材育成を図った。

(3) 新任等保健師育成支援

保健所及び市町村の若手の保健師が行う保健活動について、行政機関で保健活動を経験したことのある退職保健師がトレーナー保健師として直接支援し、「地域全体を見る能力」「地域に暮らす人々や資源をつなぐ能力」「地域を動かす能力」等、保健師が有する専門能力の向上を図ることにより、地域保健活動を活性化することを目的として実施した。

実施市町村（青森県新任等保健師育成支援事業）

市町村名	対象	トレーナー保健師	実施日数 (評価会等含む)
三沢市	1年目 3名	畑山 政子氏 平塚美加子氏	32日

(4) 保健師連絡会議

管内保健師の資質の向上と保健師間の情報の共有を図り、連携を強化して管内の保健活動を推進することを目的に開催した。

回数	期日	内容	参加者数
1	令和元年 8月7日	①情報提供「青森県保健師活動指針(改訂)について」 ②情報交換及び意見交換 グループ演習 「保健師活動の振り返り」～保健師活動の課題解決に向けて～	市町村34名 保健所 8名
2	令和元年 12月20日	①講義「時代が求める！保健師記録 ～誰でも質の高い記録を書くには～」 ②情報提供 被災地支援報告 「福島県郡山市の避難所支援から」	市町村22名 保健所 6名

(5) 保健所管理栄養士の育成

「青森県行政栄養士の人材育成指針・公衆栄養活動プログラム」に基づき、行政職員としての基礎知識と、公衆栄養専門職としての基礎知識及び技術の習得を目的に、1年目の管理栄養士を対象に研修、実務を通して育成を図った。

(6) 管理栄養士学生実習

実習期間	大学名	実習人数
令和元年6月17日～6月21日 5日間	青森県立保健大学 仙台白百合女子大学	2名 2名